

申立ての内容	申立てへの対応
【評価項目】 1 全体評価 (業務運営・財務内容等) 【原文】 機構長の下に「国際協力推進室」、「共同利用研究推進室」及び「研究支援戦略推進部」を設置し、機構における研究活動等を迅速かつ戦略的に推進するなど、研究力強化等に取り組んでいる。また、「研究支援戦略推進部研究支援企画室」を設置し、外部研究資金の動向調査・情報提供及び研究資金獲得支援活動を実施している。このほか、「KEKキャラバン」や「一般公開」を通じて、研究活動・研究成果の情報を積極的に発信している。 一方で、過年度評価において複数回指摘された事項等があったことから、<u>改善に向けた取組が求められる。</u> 【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい。 【修正文案】 機構長の下に「国際協力推進室」、「共同利用研究推進室」及び「研究支援戦略推進部」を設置し、機構における研究活動等を迅速かつ戦略的に推進するなど、研究力強化等に取り組んでいる。また、「研究支援戦略推進部研究支援企画室」を設置し、外部研究資金の動向調査・情報提供及び研究資金獲得支援活動を実施している。このほか、「KEKキャラバン」や「一般公開」を通じて、研究活動・研	【対応】 意見を踏まえ、記載の一部を以下のとおり修正する。 【修正文】 機構長の下に「国際協力推進室」、「共同利用研究推進室」及び「研究支援戦略推進部」を設置し、機構における研究活動等を迅速かつ戦略的に推進するなど、研究力強化等に取り組んでいる。また、「研究支援戦略推進部研究支援企画室」を設置し、外部研究資金の動向調査・情報提供及び研究資金獲得支援活動を実施している。このほか、「KEKキャラバン」や「一般公開」を通じて、研究活動・研究成果の情報を積極的に発信している。 一方で、過年度評価において複数回指摘された事項等があったことから、<u>改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き取組が求められる。</u>

究成果の情報を積極的に発信している。

一方で、過年度評価において複数回指摘された事項等があったことから、改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き取組を行うことが求められる。

【理由】

「・・・指摘された事項等があったことから、改善に向けた取組が求められる」という現状の記載では、改善に向けた取組がまだ行われていないとの誤解を与える。

一方、P 1 0 では、「・・・改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き・・・」と正確に記述されていることから、P 1 も同様に表現すべきと考える。

申立ての内容	申立てへの対応
【評価項目】 2. 項目別評価 (4) その他業務運営に関する重要目標 <特記すべき点> (改善すべき点) 【原文】 ○個人情報の不適切な管理 <u>個人情報の不適切な管理について、平成27年度評価において評価委員会が課題として指摘していることから、現在改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き再発防止に向けた積極的な取組を行うことが望まれる。</u> ○過年度評価において複数回指摘された事項 <u>研究費の不適切な経理について、平成23年度及び25年度評価において評価委員会が課題として指摘していることから、現在改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き再発防止に向けた積極的な取組を行うことが求められる。</u> ○放射性物質漏えい事故への不適切な対応 <u>放射性物質漏えい事故への不適切な対応について、評価委員会が平成24年度評価において課題として指摘していることから、現在改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き再発防止、危機管理に関する体制強化、さらなる安全文化の醸成に向けた積極的な取組を行うことが望まれる。</u>	○個人情報の不適切な管理 【対応】 原案のとおりとする。 【理由】 申立理由に記述のある事実も踏まえた文案としているため。 ○過年度評価において複数回指摘された事項 【対応】 原案のとおりとする。 【理由】 申立理由に記述のある事実も踏まえた文案としているため。 ○放射性物質漏えい事故への不適切な対応 【対応】 原案のとおりとする。 【理由】 申立理由に記述のある事実も踏まえた文案としているため。

【申立内容】

【修正文案】の通り変更願いたい。

【修正文案】

○個人情報の不適切な管理

平成27年度評価において評価委員会が課題として指摘した個人情報の不適切な管理について、現在改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き再発防止に向けた積極的な取組を行うことが望まれる。

○過年度評価において複数回指摘された事項

平成23年度及び25年度評価において評価委員会が課題として指摘した研究費の不適切な経理については、現在改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き再発防止に向けた積極的な取組を行うことが求められる。

○放射性物質漏えい事故への不適切な対応

評価委員会が平成24年度評価において課題として指摘した放射性物質漏えい事故への不適切な対応について、現在改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き再発防止、危機管理に関する体制強化、さらなる安全文化の醸成に向けた積極的な取組を行うことが望まれる。

【理由】

個人情報の不適切な管理について、
「平成 27年度評価において委員会が課題とし指摘していることから、現在改善に向けた取組は実施されているものの・
・」という現状の記載では、改善に向けた取組は機構自らが行ったものではなく、評価委員会の指摘があつて行ったもののとの誤解を与える。

過年度評価において複数回指摘された事項」及び「放射性物質漏えい事故への不適切な対応」についても、同様と考える。